

**組合に相談しよう**  
不払い相談、融資・税金相談、教育資金、サラ金、生活保護、社保未加入問題…  
練馬支部 03-3825-5522

# けんせつ北部

定価三十円

購読料は組合費に含まれています。

発行所  
東京土建一般労働組合  
城北ブロック会議  
東京都豊島区西池袋5-22-15  
板橋 (3963) 5325  
練馬 (3825) 5522  
豊島 (3986) 2471  
北 (3902) 7121  
発行人 代表者 佐藤 広平  
発行日1日、9日、17日、25日

## 秋の活動者会議前半戦 支部学習出陣式を開催

# 秋の拡大月間の幕開け

池田書記長の報告(30日区民産業プラザ)



## 経験を確認に

8月30日、区民産業プラザにて秋の活動者会議前半戦・支部学習出陣式を開催しました。当日は厳重なコロナ対策のもと、163人の仲間が参加、学習と経験交流をすすめ、秋の拡大月間の成功にむけ意思統一を図りました。

## コロナ禍の たたかいに挑む月間

この秋の拡大月間はコロナ禍という前例のない危機のなかでのたたかいとなりました。これまでに築いた経験を最大の力

にすめるべく、支部活動者会議では実践的な学習や分会経験交流を中心に行いました。はじめに池田書記長の基調報告では、新型コロナウイルスがもたらした情勢やそのなかで取り組まれた対話運動の到達が報告されました。春から夏にかけて積み上げられた組織拡大の経験は、組合の存在を未加入者に広げるだけでなく、困った仲間を救う行動となり、コロナ禍の運動の方向性を示すものとなりました。

### 分会からの経験報告

#### 石神井台分会



住友光一 分会長

春の拡大月間から夏の日常拡大のなかで分会内事業所の事業主が、外注先の仲間にも組合への相談を勧め組織拡大につながりました。仲間が仲間を紹介するという拡大運動の原点を感じる経験になりました。

#### 関町分会



山口聡 組織部長

自身の「持続化給付金の相談、制度利用の経験を話題に未加入者への対話を実践し、三人の組織拡大につなげました。他にも同じ状況の仲間がいるはずだ。」という行動したことがきっかけでした。

## 拡大月間を取り組む 分会組織部長の想い

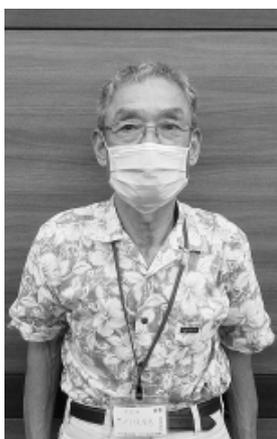
#### 桜台分会



武田幸子 組織部長

この秋の拡大月間は、時こそ話さなければいけない仲間がいるはずで、コロナ禍でもできる行動として電話かけも重視しています。分会の皆さんとともに頑張りたいです。

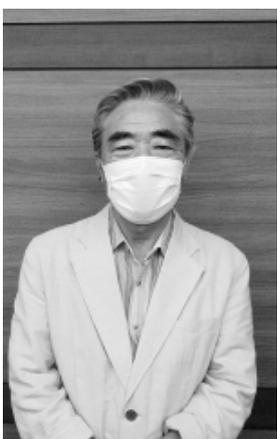
#### 土支田分会



川俣孝男 組織部長

秋の拡大月間では絶対、特に事業所の仲間とつながる機会を大事にした実践したいと思っています。

#### 谷原台分会



植竹明 組織部長

活動や諸制度、伝えるべきことは沢山あります。互いを大切に思い合えるが、「分会群のみんなと一緒に取り組むこと」を大事にしています。また、



▽地元にある身近な存在として親しまれ、愛されてきた遊園地としまえん。8月いっぱい閉園のニュースは練馬支部の仲間の間でも大きな話題となりました。▽としまえんは1926年に春日分会地域である向山3丁目に開園をしました。練馬区にありながら園名に豊島とつくのは、城主・豊島氏が居城した練馬城跡地に建設された事に由来します(地元では有名なお話です)。その後、時代とともに施設の充実が図られると1958年には世界初の屋内スキー場、1965年には世界初の流れるプールがオープンし、最盛期には400万人が訪れる練馬区自慢の観光地の一つになりました。特に人気の回転木馬「カールセルエルドラド」は2010年に日本機械学会により第38号機械遺産の認定を受け、歴史的な価値が認められる園のシンボルとなりました。▽数々の組合活動で利用され、練馬支部の組織づくりに欠かせない交流の拠点であったとしまえん。貴重な活動場所がなくなることは残念ですが、多くの思い出を宝に新たな活動をすすめていきたいです。(渡)

# 6月までの休業締切迫る 新型コロナ休業支援金

新型コロナウイルスの影響により休業させられた中小企業の労働者のうち、休業中に賃金(休業手当)を受けることができなかった方に対して新型コロナウイルス感染症対応休業支援金・給付金が支給されます。申請は厚生労働省の専用ページより申請書類を取得し郵送での申請が可能です。組合で申請をサポート致しますので気軽にご相談ください。

**POINT**…労働者みずからの申請が可能です。申請に不安がある場合は組合まで。

注意) 休業した期間、令和2年4月~6月についての申請締切日は令和2年9月30日(郵送必着)です。4月~6月はコロナ休業の多発した時期でもありますので申請忘れのないようご注意ください。

※土建国保に加入中の仲間は、コロナの影響による収入減に対応する土建国保の保険料減免制度の申請が可能な場合があります。

CCUS取得のきっかけは？  
大手セネコン現場入場の際にCCUS取得が必須とされ、すぐに手続きを行いました。取得をしてみても感じたこと、変わったことはありませんか？  
これまで面倒だった様々な書類での証明が一枚のカードにまとまりとても楽になりました。

今後の意気込みとCCUS取得を目指す仲間へ一言お願いします。  
現在、能力評価でレベル1のため、レベルアップにむけて積極的に経験を積んで、必要な資格取得に取り組みたいと思います。年齢を問わずに経験や資格を明確化できるCCUSは若い世代の仲間こそ取得すべきだと思います。同世代の仲間にも取得をおすすめします。



練馬分会  
赤松 雄太 さん  
(25歳)

## 保有者急増 俺は持つてる 若い世代こそ カードを持とう

### 建設キャリアアップシステム

## 便利な支部会館講習が実現 CCUS能力評価にも有効 足場の組み立て等 作業主任者講習

この講習は建設キャリアアップシステムの能力評価で型枠、建築大工、とび、塗装など幅広い職種でレベル取得に必要な講習に指定されています。この機会に多くの仲間の受講をお願いします。

【日時】2020年11月26日・27日両日とも  
午前9時から  
【会場】東京土建練馬支部会館(練馬区

中村北1-6-2)

【受講要件】18歳以上で足場経験3年以上。ただし、足場作業に足場特別教育の義務化された2015年7月以降の経験は特別教育修了証の添付が必要です。この場合、特別教育修了日以降の経験が算入されます。他方、特別教育を受講していないと2015年7月以降の経験は経験年数に算入されませんのでご注意ください。

【受講料】11,500円(修了すると資格取得祝金13,000円が給付されます。別途申請が必要です)

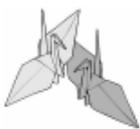
【申込締切】11月12日(ただし定員になり次第締め切ります)

宣伝署名行動に参加する仲間(9日)



8月6日から9日に全国各地で取り組まれた「平和の波」行動に呼応し8月9日石神井公園駅頭にて、ヒバクシャ国際署名推進ねりま連絡会主催の宣伝行動を実施しました。この夏は、国連の核兵器禁止条約の採択から3年をむかえ、条約発効にむけて被爆者の声を伝えようと全世界で国際署名が推進されています。宣伝当日は、核兵器廃絶を願う団体・個人91人(土建24人)が参加しリレートークをはじめミニコンサートも開催、署名も151筆寄せられるなど、練馬区民に核兵器廃絶の声を大きく広げました。

## 平和の願い 大きく広げる



経営センターへの入会ころがその兄も2年前には7年前のことです。親亡くなり、私が経営を引継ぐことになったので、当時の経営者であった兄が、困った末に組合に相談をしたことがきっかけでした。その後、経営センターの業務利用を通じてなんとか経営を維持することができました。とおかげで、無事に申告を



経営センター会員歴7年  
田柄分会  
三和島建設(株)  
代表取締役  
和嶋 英人 さん

## 経営センターが 親身になってサポート これでやっていける

済ませることができました。経営センターの月に一度のチェック会では、何でも相談でき、経営者としての知識を深められただけでなく、費用面でも大幅に削減することができました。そして現場仕事にも集中でき、「これで会社経営もやっていける」と実感しました。

### 事業者の頼れる味方

## 土建経営センター

個人では活用が困難なコンピュータの共同利用によって記帳の簡略化と費用削減を目玉に、源泉徴収・年末調整相談を無料で行われるなど事業者の支えになっていきます。

東京土建経営センター  
協同組合は事業所の法人  
会計・税金対策要求に  
応えるために設立された  
事業組合です。設立から23  
年、仲間の事業所の経営  
をサポートしています。  
練馬支部まで

## 求人

- 造園(剪定)工(1人)社員
  - ガードウナア・ドイ(豊玉分会)
  - 練馬区豊玉中4-3-13-403
  - ☎090-8648-5673
  - 塗装工(2人)社員、(1人)短期雇用
  - 建築社(大泉東分会)
  - 練馬区大泉学園町5-218-701
  - ☎03-6763-2550
  - 塗装工(塗床)(2人)社員
  - カイセイフロア(西大泉分会)
  - 練馬区西大泉4-8-12
  - ☎080-5446-4662
  - 土工(2人)短期雇用
  - (株)サムコーポレーション(旭町光が丘分会)
  - 練馬区光が丘2-7-5-1206
  - ☎03-3976-8866
- お問い合わせ&申し込みは東京土建練馬支部求人・求職係まで  
☎03-3825-5522